

「鶴ヶ城プロジェクトマッピングはるか 2015」の上映内容が決定！ 「夢の春デザインコンテスト」の募集を開始！

今年で3年連続の開催となる「鶴ヶ城プロジェクトマッピング はるか 2015」（3月19日～22日）は、『あかべこものがたり』。福島復興のシンボルとして命名された「はるか」桜の全国への贈呈開始、鶴ヶ城の天守閣再建50周年などを踏まえた、生命感にあふれるメッセージを発信します。

また、12月1日より、福島県全域から募集する「夢の春デザインコンテスト」の応募方法も発表します。

『あかべこものがたり』

月明かりの鶴ヶ城に赤べこ伝説が浮かび上がります。真っ白なお城いっぱい広がるのは、花や鳥が描く色鮮やかな世界。赤べこが運んでくる美しい会津若松の情景と、福島・東北への想いを込めた桜「はるか」が、少し早い春の訪れを告げます。

※赤べことは

会津をはじめ、東北地方では「牛」のことを「べこ」と呼びます。その昔、会津の人々が難工事で困っていたところ、どこからともなく赤い牛があらわれ、大変な働きをして工事を助けたといわれています。以来、赤べこは伝統工芸品として『幸せを運ぶ牛』『子どもの守り神』として多くの人に愛されています。

キービジュアル



第1回



第2回

「あかべこものがたり」
キービジュアル

当日発表

第3回

「夢の春デザインコンテスト」 ※詳細は別紙参照

みんなの描いた鶴ヶ城の絵がプロジェクションマッピングに！

「鶴ヶ城プロジェクションマッピング はるか2015」の特別企画として、福島県内の小学6年生によるプロジェクションマッピングのデザイン案を募集します。

※ 前回は会津若松市内が対象でしたが、今回は県内全域に募集対象を拡大します。

応募用紙の配布

応募用紙は、12月1日より、東邦銀行の県内全店、県内の福島民報販売店、LIXIL郡山ショールームで配布します。

応募用紙のご提出

作成された作品は、2015年1月16日必着で県内の福島民報販売店へお持ち頂くか、桜プロジェクト株式会社までご郵送頂きます。なお、会津若松市内は、各小学校を經由して応募用紙の配布、応募受付を行います。

表彰

入選された皆様には、住まいと暮らしの総合住生活企業の株式会社LIXILより、10年たっても色あせないフォトタイルで制作する「鶴ヶ城プロジェクションマッピング はるか2015」オリジナルメダルを贈呈させて頂くと共に、福島民報朝刊（2015年3月下旬予定）に掲載させて頂きます。また、2015年3月18日（予定、イベント前日）に会津若松市 鶴ヶ城で行う表彰式（入選作品も上映）をご案内致します。



表彰式の様子（2014年3月）

イベント概要

日時：2015年3月19日（木）、20日（金）、21日（土）、22日（日）

①18:15～ ②18:55～ ③19:35～ ④20:15～ ⑤20:55～（各日5回）

内容：2014年版と2015年新作の2本同時上映 + 「夢の春デザインコンテスト」

会場：鶴ヶ城 福島県会津若松市追手町1-1 ※入場無料、完全事前申込制

主催：fukushimaさくらプロジェクト

共催：会津若松市 後援：福島県、会津若松市「八重の桜」プロジェクト協議会

問合せ先

「fukushima さくらプロジェクト」 担当：岡 090-6514-2400 /oka-yoshinori@e-solutions.co.jp

会津若松市 観光商工部 観光課 担当：田中 0242-39-1251

作家紹介>



音楽：大友良英

1959年横浜市生まれ。10代を福島市で過ごす。常に複数のバンドを率い、多くのグループやプロジェクトに参加。多種多様な作品をつくり続け、その活動範囲は世界中に及ぶ。また、映画音楽作家として、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」など、中国映画や日本映画、テレビドラマなど数多くの映像作品に関わり高い評価を得ている。第55回日本レコード大賞作曲賞、芸術選奨文部科学大臣賞など受賞多数。



音楽：Sachiko M

テスト用の信号音(サインウェーブ)を使った電子楽器を演奏し世界的に活躍する前衛即興音楽家。2003年アルスエレクトロニカ・ゴールデンニカ賞受賞。サウンドインスタレーション作品発表、写真家として写真集出版など活動が多岐にわたる中、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」劇中歌の作曲に参加。大友良英と共に手がけた「潮騒のメモリー」で第55回日本レコード大賞作曲賞受賞。以降ドラマの劇中歌を中心に作曲活動を開始。さらに「地元に戻ろう音頭」では盆踊りの振り付けにも挑戦するなど、さらなる活動を広げつつある。



美術：ひびのこづえ

1958年静岡県生まれ。東京芸術大学美術学部デザイン科卒。コスチューム・アーティストとして、広告、演劇、ダンス、バレエ、映画、テレビなど、独創的な発想とデザインでその発表の場は多岐にわたる。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」のセット・衣装を担当。気鋭のダンサー森山開次、作曲家川瀬浩介らと話題のパフォーマンス『LIVE BONE』を展開中。毎日ファッション大賞新人賞、資生堂奨励賞受賞他、展覧会多数。



アニメーション：橋本大佑

1977年郡山市生まれ。P. I. C. S. management 所属。グラフィックやイラストレーション・アニメーション・ディレクションまでをトータルに行う映像作家/アニメーション作家。CM・Music Video・On Air Promotion等の企画/演出、CGアニメーションを主に活動中。文化庁メディア芸術祭、スカパー！アワード2011 station-ID 賞など受賞多数。



総合演出：森内大輔

1975年東京生まれ。クリエイティブディレクター/プロデューサー。武蔵野美術大学卒業後、NHKへ入局。「紅白歌合戦」を中心にステージセットやCGのデザインに携わる。近年、NHKエンタープライズの社内プロジェクト【劇的】で映像事業の企画開発を担当。鶴ヶ城の他に、東京駅保存・復原工事完成を記念した「TOKYO STATION VISION」など複数のプロジェクションマッピングを手がける。2013年度グッドデザイン賞など受賞。